

御宿

O N J U K U

平成15年度

8月

2003年 第482号
千葉県御宿町役場



今月の主な内容

- 特集:ごみ対策.....2~5
- 海山交流2003夏.....10~13
- タキシコ世界を制す
御宿で過ごした13日間を密着.....14~15
- 10月1日から婚姻などの届出
に、本人確認を行います.....19

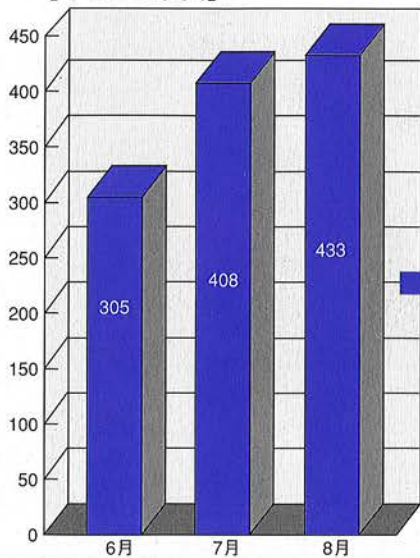


【特集】

ゴミ

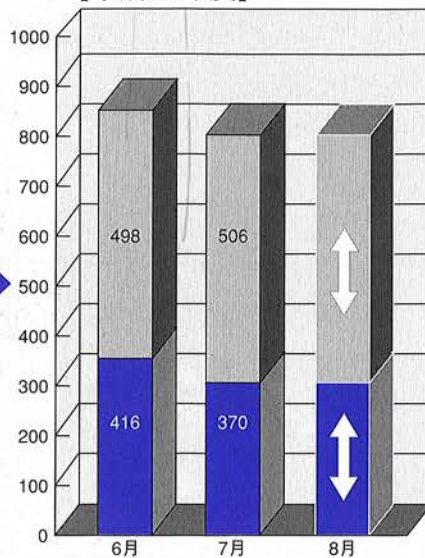
■ごみ(可燃物)収集量の推移

【平成14年度】



単位：トン

【平成15年度】



■御宿町 ■大原町

※8月はまだ集計されていません(8/14現在)

対策



たばこの吸い殻も処理できる
ビーチクリーナー



夏の御宿町は、毎年、多くの観光客が訪れており、
昨年は約五十万人の人手で賑わいました。

二か月間のあいだに、これだけの人々が訪れ、

町を潤す一方で、ごみの量も増加していきます。

今年は、梅雨明けが遅れたことに加え、

天候に恵まれなかったことから、

観光客の入込数は大幅に減少しましたが、

今年度から大原町のごみも処理していることから、

御宿町で処理するごみの量は、昨年より増加しています。

今回の特集は、御宿町が取り組んでいる

ごみ対策に焦点を当ててみました。

海岸に流れ着いた海藻や 木片処理に威力を発揮する ビーチクリーナー

海岸の砂に埋もれているタバコの
吸い殻や人力では処理できない漂流
物などを処理するビーチクリーナー。

海岸清掃は、人力とビーチクリー
ナーにより、年間を通じて実施され
ています。夏の時期は、海水浴客が
いない早朝から作業を開始し、白い
砂浜を維持しています。

環境整備員を増員 7・8月は、毎日海岸清掃

全長2キロの美しい海岸をよりきれいにし、快適で
安全な海水浴場を維持しようと、夏期の臨時職員を雇
用して海岸清掃を行っています。

環境整備員は、ビーチクリーナーが進入できないと
ころを重点的に、手作業でごみを拾います。

また、観光客にご協力いただき、自分の周りのご
みを拾ってもらう清掃タイムを午後3時に実施してい
るほか、ごみの持ち帰り運動を推進するなど、観光客
を取り込んだ美化活動を行っています。



夕方になると、環境整備員が海岸を歩き、ごみを拾って
いきます。海水浴客も手伝ってくれることが多いとい
います。整備員は、缶・ビンはもちろん、たばこの吸い殻
やペットボトルのふたといった小さなごみにも気をくば
り、海水浴客が快適に楽しめるよう努めています。

発泡スチロールとペットボトルは一度に収集し、センターで分別し処理します



町清掃センター 最大16時間の稼働

ダイオキシン類の発生を抑制するため、平成14年11月から新たに公害防止設備を備えた施設となった町清掃センター。

運転管理を業者に委託し、1日最大16時間のごみ焼却処理を可能にしました。

●ポイント●

ごみの減量化で
ダイオキシンの抑制を図ろう

処理する

昨年の十二月からダイオキシン類排出濃度規制値が強化されました。町清掃センターでの排出濃度は、国の規制値を大幅に下回る値を測定しており、住民の皆さんが安心して暮らせる町づくりを実施しています。

大原町の可燃ごみについては、広域ごみ処理施設の稼働までの暫定施設として、昨年の十二月から当センターで処理しています。隣町のごみを受入れて、はじめの夏を迎え、当センターでは、朝八時から夜十二時まで、十六時間稼働で可燃性のごみを処理しています。

一時間当たり約二トンのごみを、八五〇度から九〇〇度で燃やし続け、そのごみから出た高温の排ガスは、ガス冷却室で水を噴霧して二〇〇度以下に冷却、バグフィルターを通して煙突から排出されています。



御宿町と大原町のごみが次々と清掃センターに運び込まれます

ら排出されています。

運転管理は、専門の業者に委託しており、ごみを安定的に燃やす温度管理や処理量の調整のほか、機器類の点検を行うなど、徹底した管理体制で運転しています。

今年の御宿の夏は、天候の不順等により、海水浴客の入り込みが大幅に減りました。このことは、海水浴場がある大原町にもいえることです。今後、例年どおりの暑い夏を迎えれば、ごみの処理量は、さらに増えることが見込まれます。

少しでも燃やす量を減らすためには、資源化ごみの分別や生ごみの水切りなど、住民の皆さんのさらなる協力が求められています。



缶やペットボトルの中に、たばこの吸い殻などの不純物を入れないように心がけることが大切です

変える

●ポイント●

各家庭での取り組みが、ごみ処理に大きな効果を生み出します

各行政区で ごみの出し方などを調査

ごみの減量化や今後のごみ収集等に係る取り組みに反映させるため、各行政区における一般ごみの出し方の状況を調査しています。

また、粗大ごみについてもあわせて調査し、現状の把握に努め、効率的なごみ処理を実施していきます。

ごみを処理する際、燃やせるごみの中に缶やペットボトル、資源化できるごみなどが混入していると、ごみ量が増え、処理作業の効率低下を招きます。

当町においては、一部のごみから、そのような状況が見うけられ、収集もしくは処理過程で分別しなければなりません。

そこで、各行政区の衛生委員にご協力いただき、出されているごみの状況などを調査しています。

調査内容は、ごみの出し方をはじめ、量や分別の状況、さらには、ごみ集積所の環境状況などがあげられます。また、リサイクルステーションの利用状態など、様々な事項について実態調査を行っています。

一人ひとりの意識改革で ごみを減らしていこう

燃やせるごみを減らすためには、再利用できる牛乳パックや古紙などを分別するほか、生ごみの肥料化を図るコンポストや生ごみ処

理機の利用などが効果的です。※(町では、コンポストと生ごみ処理機の購入代金の半額を補助しています)

不燃ごみのビン類は、有料で処理を依頼していますが、缶類などの資源化しやすいごみは、専門業者に売却し、町の財源となっています。

ごみを分別して出すことは、決して難しいことではありません。今後、一人ひとりがごみに対する意識を高めていくごみ対策が、必要不可欠となっています。



7月に収集された缶の状況



夜の10時から2時まで行われる深夜パトロール

許さない不法投棄

夷隅郡市で夜間のパトロール 郡内における産業廃棄物等の不法投棄を防ぐため、一市五町が協力して、夜間のパトロールを行っています。

平成十五年度に郡市内で発見された不法投棄件数は現在五件ですが、これまでに不法投棄されたもので、まだ未処理となっているものが三十七件あります。

不法投棄された廃棄物は、建設廃材をはじめ、廃プラスチックや金属くずなどがあり、十トンダンブ数台分の量のももあります。

今後、土地の所有者に適正管理を呼びかけるとともに、夷隅郡市でさらなる防止策を図っていきます。

未来のロボットをつくるのは君たちだ 人間型ロボット「モルフ3」を携えて講演会

千葉工業大学未来ロボット技術研究センターの古田貴之所長による講演会が、8月8日に町公民館で行われました。

小中学生を対象に行われたこの講演会では、最新鋭の2足歩行人間型ロボット「モルフ3」が登場。ロボットが実際に動かされると、子どもたちは興味深い様子でその精密な動きに見とれていました。子どもたちは、「販売するといくらですか」、「冷蔵庫型お料理ロボットを作してほしい」など、古田所長に数多くの質問をしました。

「今度は、新作のロボットを見せに来るよ」という古田所長の言葉に、子どもたちは拍手で応援しました。



最新型のロボットに、触れることができました

歴史民俗資料館に スロープを設置

歴史民俗資料館では、車椅子の方をはじめ、体の不自由な方や高齢者の方などが、安全に入館できるようスロープを設置しました。これにより、駐車場から資料館まで段差のない通路で入館することができます。

また、手すりも設置するなど、より安心して資料館を見学できるようになりました。



スロープの設置で小さな子どもも安心です

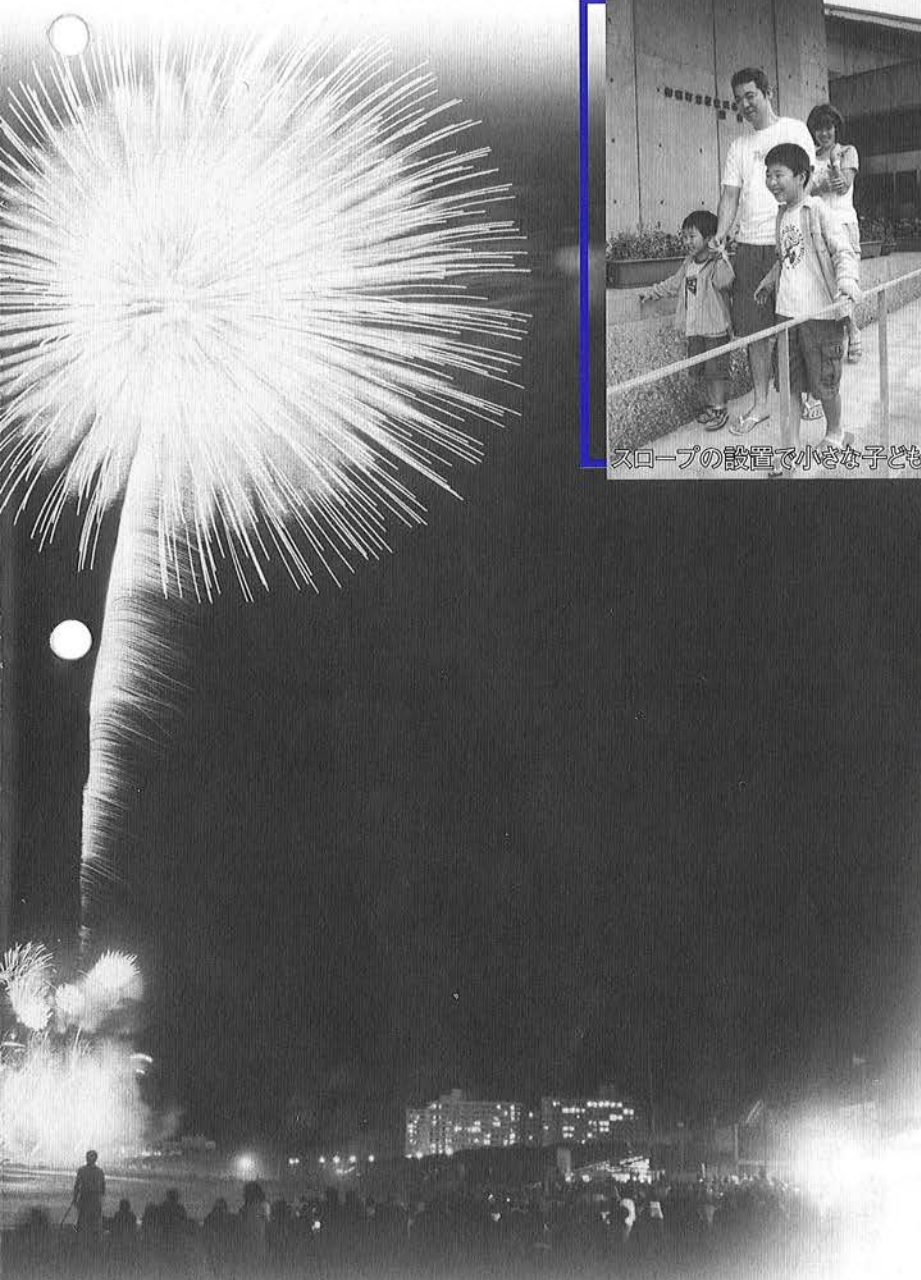


ラクダ像も耳を傾けたジャズコンサート

記念館前でパラソルマーケット ジャズコンサートもあわせて開催

町商工会青年部は、8月を中心にパラソルマーケット&ジャズコンサートを記念館前で実施し、町の活性化策に取り組みました。パラソルマーケットとは、出店したい人に有料でパラソルを貸し出すもので、Tシャツ・アクセサリー販売、軽飲食店など、様々な店が立ち並びました。

ジャズコンサートは、昼間の御宿とは違う雰囲気を楽しむことができ、新しい夏の御宿を感じさせると好評でした。



8月7日に行われた花火大会の様子

■各種目で健闘した郡民大会



スポーツの普及と健康増進、地域文化の発展等を目的に開催されている夷隅郡民体育大会が、郡内の各町で開催されました。バレーボールや水泳、剣道、卓球、ゴルフなど全18種目で競い合い、それぞれの種目で健闘しました。御宿町は、男子卓球でみごと優勝しました。

なお、県大会には、各種目とも選抜チームを構成し、出場します。

■町つどい大会を開催



町青少年相談員連絡協議会が主催するつどい大会（キックベース）が、7月12日に町営グラウンドで開催されました。小学生を対象に行われたこの大会には、11チームが参加し、白熱した試合を展開。競い合った結果、久保Aチームが優勝しました。

なお、上位4チームは、大多喜町で行われる夷隅郡のつどい大会に出場します。

■明るい社会づくりを目指して



「社会を明るくする運動」御宿地区実施委員会が、7月8日に大原警察署、教育関係、その他各種団体の協力を得て、JR御宿駅や御宿中学校校門前などでキャンペーンを実施しました。

この運動は、犯罪や非行を防止し、また犯罪や非行から立ち直ろうとしている人を支えながら「いきいき」とした明るい社会を築くことを目的に行われているものです。

小学校3～4年の部

佐藤綾香さん（布施小3年生）
 ・50m女子自由形 第3位
 ・25m女子背泳ぎ 準優勝

佐藤翔太くん（布施小4年生）
 ・50m男子自由形 優勝
 ・25m男子平泳ぎ 優勝
 ・25m男子バタフライ 優勝

田村知也くん（御小4年生）
 ・25m男子自由形 第3位

小学校5～6年の部

川島 梢さん（御小5年生）
 ・50m女子自由形 準優勝
 ・50m女子バタフライ 優勝

木原真紀さん（御小5年生）
 ・25m女子自由形 第3位
 ・25m女子平泳ぎ 第3位
 ・25m女子背泳ぎ 準優勝

田村尚也くん（御小6年生）
 ・25m男子背泳ぎ 準優勝
 ・50m男子背泳ぎ 準優勝

水上久志くん（御小6年生）
 ・25m男子自由形 優勝
 ・25m男子バタフライ 優勝



県B&G水泳大会で入賞

千葉県B&Gスポーツ大会が、7月6日に睦沢町総合運動公園で行われました。この大会は、千葉県内に13か所あるB&G海洋センターの代表が集まって、競い合うものです。御宿町は、水泳の部に出場。日ごろの練習の成果を存分に発揮し、各種目で優秀な成績を残しました。

入賞者は左記のとおりです。



かわいい歌声が響く加藤まさを展

記念館で加藤まさを展 幅広い創作活動を紹介

月の沙漠記念館では、9月23日まで加藤まさを展を開催しています。加藤まさをは、童謡「月の沙漠」の作詞者として有名ですが、叙情画家・挿絵作家・小説家と、幅広い創作活動を行っていたことはあまり知られていません。今回の企画展では、詩画パネルで活動全般を紹介しているほか、開催期間中の日曜日に真木順子さんと御宿町のこどもたちによる「童謡ミニコンサート」を開催するなど、親しみやすいものになっています。

介護保険サービスを受ける手続きについて

介護サービスを利用するためには、町に「要介護認定」申請をして、介護や支援が必要な状態であると認定される必要があります。

では、どういった手続きが必要となるのか説明します。

4

介護サービス計画（ケアプラン）を作成する

居宅サービスと施設サービスのどちらかを利用するかを選択し、どのようなサービスをどのくらい利用するのかという「介護サービス計画（ケアプラン）」を作ります。

《介護サービス計画（ケアプラン）》

居宅介護支援事業者の介護支援専門員（ケアマネジャー）に作成を依頼してください。

《施設入所》

希望の場合は、施設に直接申し込みをしてください。

5

サービスを利用する

サービス事業者に保険証を提示して、「ケアプラン」にもとづいたサービスを利用します。

※ケアプランにもとづいたサービスの利用者負担は、原則として1割負担となります。

《居宅サービス》

自宅を中心にサービスを利用します。

訪問介護（ホームヘルプ）
通所介護（デイサービス）
福祉用具貸与・購入費の支給
住宅改修費の支給 など

《施設サービス》

施設に入所してサービスを利用します。

※要支援の方は入所できません。

1

申請をする

介護サービスの利用を希望する人は、役場2階保健福祉課窓口に「要介護認定」申請をしてください。本人または家族などが申請をします。

《申請に必要なもの》

- 要介護・要支援認定申請書
(役場窓口にそなえつけ)
- 介護保険被保険者証（ピンク色）
- 健康保険被保険者証
(40歳から64歳までの第2号被保険者の場合のみ必要)

2

要介護（要支援）認定がされる

《訪問調査・主治医意見書》

訪問調査員などが自宅を訪問し、心身の状態などについて調査を行います。
町の依頼により、主治医が心身の状況について、意見書を作成します。

《介護認定審査会》

訪問調査の結果と主治医の意見書をもとに、保健、医療、福祉の専門家による「介護認定審査会」で介護を必要とする度合い（要介護状態区分）が判定されます。

3

認定結果の通知

原則として申請から30日以内に、町から認定結果通知書と、結果が記載された保険証が届きます。

※ご不明な点がありましたら、保健福祉課までご連絡ください。

※次回九月号は、ケアプランとケアマネジャーについてご説明します。

●問い合わせ 保健福祉課
☎ 68・6716

地域で防ぐ児童虐待

健やかな子どもの成長を願って



子どもたちの笑顔をいつまでも大切にするため、地域や各種団体が連携して児童虐待を防止する必要があります

近年、児童虐待に関して相次いで報道がなされ、深刻な社会問題となっています。

地域全体で子どもを育てるという意識を持ち、児童虐待を防止するためには、身近な方々の協力と関係機関への連絡が必要です。

■まずご相談を

子どもがづらい思いをしていることに気づいたときは放置できません。地域の手助けも必要となつてきます。まず保健師、保育士、

民生委員児童委員などに相談してみてください。

■あなたが相談を受けたら

まず、十分に話を聞いてあげましょう。そして、心

を開いて専門機関に相談するように勧めてあげてください。

■決して責めないで

子どもはもちろんのこと、親も辛いのです。見かけたことだけで決して責めないでください。

■児童虐待とは

児童虐待とは、保護者がその監護する児童に対し、次に掲げるような行為をすることです。

①身体的虐待

殴る、蹴る、熱湯をかける、戸外に閉め出すなど、傷跡が残ったり、生命が危うくなるような怪我をさせること。

②性的虐待

子どもへの性行為の強要、性器や性交を見せるなど。

③ネグレクト

養育の拒否や放置など、衣食住の世話をしない、不潔なままにすること。

④心理的虐待

子どもを無視するほか、罵声をあびせ、不安やおびえなどを引き起こすこと。

■子どもへの虐待にいたるまでの要因

- 育児に対する不安
- 経済的な苦しさ
- 家族関係の不和、こじれ
- 身体や精神の病気
- アルコール、薬物等の依存、乱用
- 望んでいない結婚、出産

■相談先関係機関

児童相談所、保健所、保育所、警察署、学校など。

■問い合わせ 保健福祉課

☎68・6716

海山交流

御宿と野沢

梅雨を

吹き飛ばした

みんなの想い



夏

海山交流2003

御宿町は、野沢温泉村とメキシコのアカプルコ市と姉妹都市提携を結んでおり、これまで様々な交流事業を実施してきました。

野沢温泉村とは、「海の子に山の体験を」、「山の子には海の体験を」ということを目的に、昭和五十一年から海と山の子交流会を行っており、今回で二十八回目となりました。



ようこそ 野沢温泉村の皆さん

野沢温泉村中学校一年生をはじめ、村関係者や保護者総勢九十三名の皆さんを迎え、七月三十日から八月一日までの三日間、御宿町で海と山の子交流会が行われました。

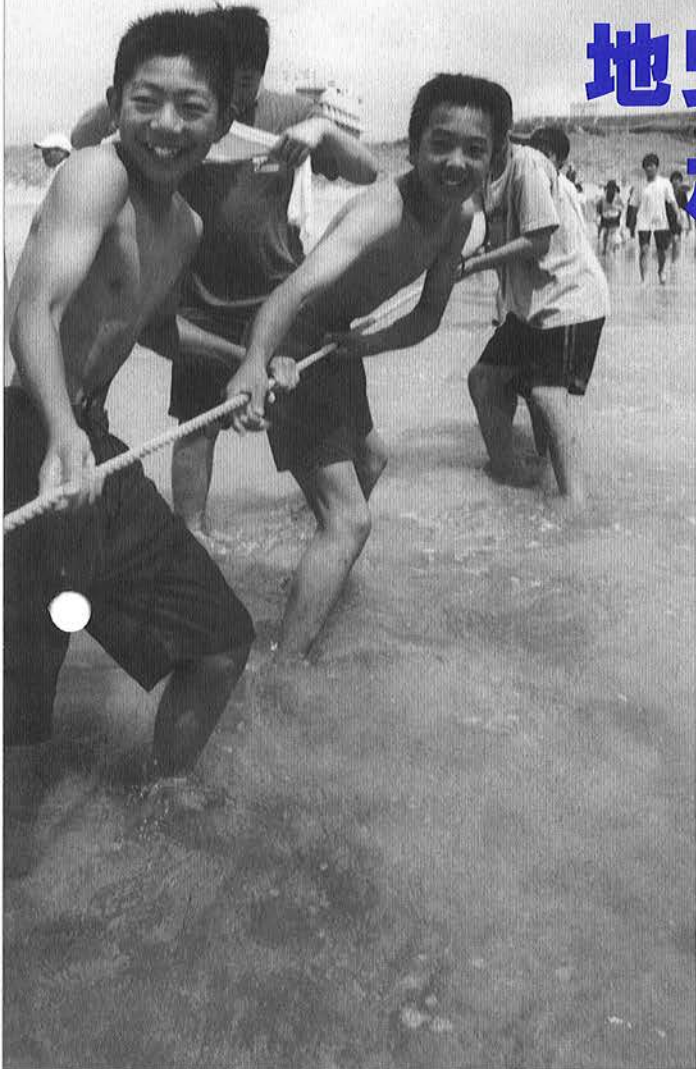
「野沢の皆さんに御宿の夏を体験してもらいたい」という願いに反して、天気予報は三日間ともに雨ということ。交流会のスケジュール変更も考えなければならぬ状態で、野沢温泉村の皆さんを出迎えました。

町役場での歓迎式を終え、さっそく岩和田海岸へ移動します。曇り空で少し肌寒い天候でしたが、生徒は元氣いっぱい海水浴を楽しみました。

海水浴のあとは、漁船による網代湾の遊覧です。

乗船前の緊張した表情はどこにいったのか、生徒は、歓迎の波しぶきに笑顔で応えていました。

地曳網で鱒や海老、ボラなどを水揚げ



海山交流二日目、御宿に青空が広がり、早朝から蟬の音が聞こえる夏らしい天候に恵まりました。

野沢温泉村の生徒は、朝食を済ませたあと、メキシコ記念塔を見学。

記念塔では、金井実行委員長から御宿とメキシコとの交流について説明を受け、御宿の史実にもふれることができました。

次の行程は、浦中海岸での海水浴です。合流した両生徒は、一斉に海に向かって走り出し、打ち寄せる波に歓声を上げて楽しんでいました。

また、野沢温泉村の生徒は、岩和田海岸売店の皆さんから借りたボディーボードによる波乗りや水上バイクで引つ張るバナナボートに乗るなど、野沢温泉村で味わうことができない貴重な体験をしました。

いしょ、よいしょ」と掛け声を出し合った地曳網
保護者や先生も加わって、一緒に網を引っ張りました

海水浴の後は、地曳網に挑戦。沖合から仕掛けられた網を、二手に分かれて引っ張ります。どんどんロープが太くなり、しだいに重みが増わってくると、「網



3時のおやつは、火照った体に冷えたスイカです
食べたあとは、再び海へ走り出しました

が見えたよお」と、ロープの先頭を引っ張っていた生徒が声を上げます。

網を引っ張る両生徒は、「どんな魚が獲れるんだろう」と、期待に胸を躍らせている様子です。

二手に分かれていたロープを徐々に近づけ、さらに引っ張りあげると網に鱒が数匹。そのほか、海老やボラ、フグなどが獲れました。



野沢温泉村虎兎会が御宿町に 道祖神様男女1対を寄贈

野沢温泉村虎兎会が、村のシンボルである道祖神様を御宿町へ寄贈しました。道祖神様は、縁結びの神・子宝の神として崇められているもので、直径約25センチの木で作られています。現在、役場2階ロビーに展示してあります。



いつの間にか「よ生徒はもちろん、

生徒の笑顔が

眩しい貴重な三日間

生徒のお腹も減ってきた頃、鉄板の上で焼けたソーズの匂いが漂ってきました。PTAの皆さんが用意してくれたバーベキューで昼食です。

バーベキューでは、サザエや海老、イカといった御宿の海産物をはじめ、焼肉や焼きそば、とうもろこしなどが用意されていました。



水温は少し低めだった海水浴（写真上）
新鮮な海の幸が好評だったバーベキュー（写真下）

「みんなあ、いっぱい食べてね」という保護者の声に応えるように、生徒はお腹いっぱいになるまで、おいしい昼食をいただきました。

保護者の皆さんは乗船して鰹釣り体験

野沢温泉村の保護者の皆さんは、乗船して鰹釣りに出港。波もなく、海の状態

は良好です。

船長の合図で糸をたらす方が多いにもかかわらず、次から次に鰹を釣り上げます。一度に五〜六匹釣り上げる方も続出しました。

穏やかな網代湾で、鰹釣りを楽しみ、また、釣った鰹をその場で食べるなど、存分に鰹釣りを楽しむことができました。

満喫できた御宿の夏 今度は野沢で会おうね

海山交流の最終日は、まず、「御宿と野沢温泉村の交流展」を開催している町歴史民俗資料館を見学しました。（八月三十一日まで）

この企画展は、これまでの交流会の軌跡を写真などで紹介しているほか、御宿中の生徒が、今回来町した野沢温泉中の生徒に読んでもらうために作成した友情新聞等が展示されています。また、平成十二年に野沢

温泉村の飛翔会から寄贈された道祖神も展示されています。

資料館の見学後、二代目である月の沙漠ラクダ像や記念館といった観光施設も見学しました。

※（初代ラクダ像は、野沢温泉アリーナアクアドームに設置されています）

正午を知らせる「おぼろ月夜」と「月の沙漠」の時報を合図に、岩和田駐車場でお別れ式が行われました。

三日間ともに雨が降ることもなく、無事に交流会を終了することができ、両校

の生徒はもちろん、関係者も満足できた様子です。

最後に、野沢の生徒が御宿中の生徒に、冬の再会を願って、雪山讃歌の替え歌を贈りました。

「早くおいでよ」

野沢の里に



お別れ式では野沢の生徒がスキー服を着用冬の再会を誓い合いました

夏の御宿で交流を深め合う 第6回御宿・野沢青年交流会

野沢温泉村の皆さん20名を迎え、8月23日から25日まで、御宿海岸で青年交流会が行われました。この交流会は、成人になっても交流を続けていこうということで、平成10年から行われているものです。

海岸では、バナナボートやボディボード、宝さがしゲームなどを楽しみ、また、町営プールでの遊泳や観光施設巡りなど、交流を深め合いながら、夏の御宿を楽しむことができました。



メキシコ世界を制す

IBA少年軟式野球世界大会で2連覇



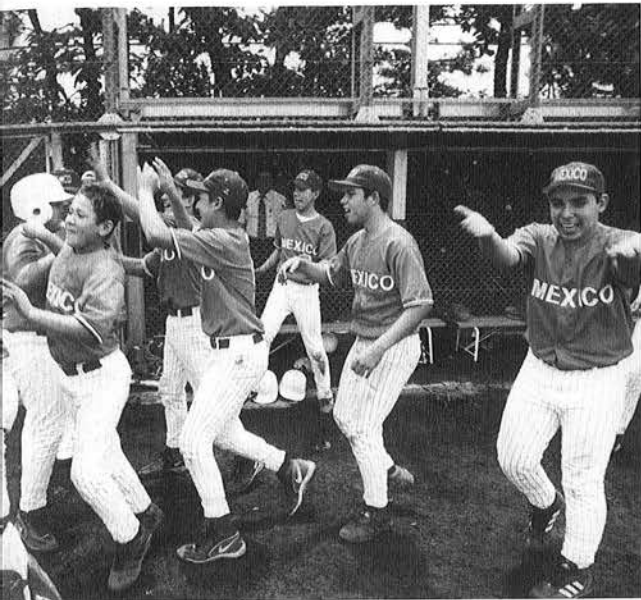
メキシコの子どもたちは陽気で楽しいという吉野さん。メキシコの子どもたちと過ごせることは、とても貴重な体験だと話してくれました。

第21回IBA少年軟式野球世界大会が7月25・26日の両日、東京江戸川区の臨海球場で行われ、御宿町でホームステイをしていたメキシコチームが2連覇を達成しました。

御宿とメキシコとの交友関係は、1609年、台風により岩和田・田尻海岸に漂着したスペイン船サンフランシスコ号の乗組員を、岩和田の海女が助けたことに始まります。昭和53年には、アカプルコ市と姉妹都市協定を締結し、今年で25周年を迎えました。

御宿町でメキシコ少年野球団をホームステイというかたちで受け入れるのは、今回で11回目。

今回は、ホームステイを受け入れてくれた皆さんとメキシコ少年野球団が過ごした熱い13日間を取材しました。



先制2点ホームランを打ったバッターを出迎えるメキシコチーム

二連覇で御宿の皆さんに恩返しができた

メキシコ少年野球団一行（梶原団長以下二十一名）が来町することに伴い、当町では八組のホストファミリー（ホームステイを受けてくれる家庭）の協力を得て、受入れ体制を整えました。

来町したメキシコ少年は、小学生五、六年生でメキシコ代表する一流選手ばかりです。日本国土の約五倍の面積であるメキシコから選

抜された十七名の選手たちは、「野球世界一」を目指して、厳しい練習を重ねてきたといえます。

メキシコチームは、昨年の世界大会で見事に優勝。今回は二連覇をかけた試合になります。今回は、台湾や中国がサーズの影響で来日していないものの、ブラジルやオーストラリア、日本など、計十チームが出場しました。

メキシコチームは、オーストラリアと日本を破り、

決勝へ進出し、ブラジルと対戦することになりました。二回までは両チームとも決定打がなく凡退。

三回、メキシコチームは、ワンアウトからフォアボールで出塁すると、ランナーは、投手の気をそらすため、激しく手を叩き、声を出して牽制します。

続くバッターのロサス・ペルナル・デイエゴ君は、レフト左中間にホームランを放ち二点を先制。このホームランでメキシコチームに勢いがつき、結果七対一で勝利し、二連覇を達成しました。

梶原監督は、「お世話になった御宿の皆さんに恩返しできた」と、これまで見ることができなかった笑顔で心境を語ってくれました。

各個人賞では、最優秀賞に先制ホームランを打ったロサス君、ベストナイン賞には九人中五人、ホームラン賞には七人がメキシコチームから選ばれました。



【御宿で過ごした13日間に密着】

ホームステイを通して心の触れ合いを実感

昨年までは、世界大会終了後、梶原団長の故郷である北海道に移動するという過密な日程でしたが、今回は帰国まで御宿町で過ごすことになりました。

翌日からは、御宿ウォータープークで水遊びをしたほか、東京デイズニードや大多喜城などに行くなど、野球を離れて余暇存分に楽しみました。

ホームステイにご協力いただいた吉野民夫さんは、メキシコ人の陽気な性格が気に入って、今回で八回目の受入れになります。

吉野さん宅には、これまで受け入れた子どもたちの写真やソングレロ（メキシコの帽子）など、様々な思い出が飾られています。

「メキシコの子どもたちとの触れ合いを、いろんな方に経験してもらいたいですね。初めてで心配なら、いろいろお手伝いしますよ」と、話してくれた民夫さん。



最後まで陽気なメキシコの子どもたち（お別れパーティーにて）

言葉が通じなくても心が通じ合っているという実感があるということです。

「約四〇〇年前に岩和田・田尻沖で座礁したスペイン船の乗組員を素肌で温め、蘇生させた私たちの祖先に比べれば」と、吉野夫妻は顔を見合わせていました。

今回のホームステイ受入れには、南総少年野球国際野球連盟の吉清文夫さん（須賀）をはじめ、加藤一輝さん（御宿台）、大成敏江さん（新町）、君塚洋二さん（須賀）、吉野民夫さん（上布施）、瀧口和廣さん（高山田）、木原政吉さん（岩和田）、氏原憲二さん（新町）のご協力をいただきました。

想

お達者自慢

36

毎年行われる敬老会 楽しみにしています



高橋 もとさん 87歳 (大正5年3月5日生まれ)

最近、勝浦市の朝市に出かけることもあるというもとさん。
肉より魚が好きなもとさんは、勝浦の朝市通りを「ぶらり」と歩きながら、新鮮な魚介類や野菜を買うそうです。

歩くことが大好きな高橋もとさんは、健康のためにほぼ毎日、町内を歩かれています。

休みながらではありませんが、二時間ぐらいは平気で歩くそうです。

歩いている途中で足を止め、町なかの様子や海岸で海を眺めたりするなど、のんびりとした生活を過ごされています。

また、週二回、デイサービスを利用され、友達としゃべったり、お風呂に入ったりすることが楽しみになっているそうです。

もとさんの楽しみは、もう一つあります。それは、町公民館で行われている敬老会です。

毎年楽しみにしているところで、今年の開催も待ち遠しいということ。敬老会では、児童合唱団の合唱や演芸など、様々な催しが行われていますが、「もとさんのお気に入りは何ですか」と尋ねると「踊りだね」と、恥ずかしそうに話してくれました。

町の動き

〔7月〕

6日 海開き

8日 社会を明るくする運動

10日 第2回臨時議会

12日 町青少年つどい大会

13日 プール開き

19日～31日

メキシコ少年野球団来町

20日～8月2日

パラソルマーケット&
ジャズコンサート

30日～8月1日

海と山の子交流会

教育施設の充実を図る 御宿中学校校舎等改築事業



御宿町長 井上七郎

昭和三十一年に御宿中学校が建設され、今年で四十七年が経過しました。

その間、教育施設検討委員会が設置され、「教育施設の望ましいあり方」や「教育施設全体についての改築手順」等の指針が示され、平成十一年には、建設委員会と名を改め、中学校校舎等改築事業について、具体的な検討に入りました。

建設委員会の委員は、議会議員をはじめ、教育関係者や学校教職員、PTA、学識経験者の皆さんで構成されており、これまで中学校校舎等改築事業などについて、協議を重ねてきました。

その結果、昨年の九月に『良好な環境と調和した夢を育む学校づくり』について答申をいただき、これを受けて設計業務を発注しました。

本改築事業では、校舎や体育館、共同調理場などの建て替えを計画しており、これまで基本設計や地質調査業務を実施してきました。

現在は、実施設計にとりかかっています。

今後は、本年度内に実施設計業務を完了させ、平成十六年度の早期着工を目標に、事務手続きを進めていく考えです。

町づくり 提案 27

えっ！成人の6人に1人が糖尿病又は糖尿病予備軍

先日、厚生労働省から発表された2002年糖尿病実態調査で、“成人の6人に1人が糖尿病とその可能性を否定できない人にあたる”との報告がありました。糖尿病とは、血液中の糖の量（血糖）が慢性的に高くなる状態をいいます。糖尿病で怖いのは“合併症”。中途失明や血液透析に至る原因の第1位は、なんと糖尿病なのです。あなたの検査結果はいかがですか？

検査項目	基準値の目安	検査の意味
随時血糖 空腹時血糖	→109mg/dl以下 →139mg/dl以下	本来、身体のエネルギーとなる糖を肝臓や筋肉などにとりこむ切符のような役目をしているのがインスリンというホルモン。インスリンの分泌が不足したり、インスリンが効きにくくなる（インスリン抵抗性）と肝臓や筋肉に入れない糖が血液中にあふれ、血糖が高い状態が起こります。
HbA _{1c} (グリコヘモグロビン)	5.5%以下	赤血球の中にあるヘモグロビンが血液中の糖に結び付いたのがグリコヘモグロビン。赤血球の寿命は約90～120日なので、その間どのくらいの血糖値であったのかが分かります。グリコヘモグロビンは検査当日やその前日の食事や運動の影響をいっさい受けず、1～2ヵ月間の平均的な状況を知ることができます。
尿糖	(-) マイナス	尿は血液が腎臓でろ過されることで作られます。通常、腎臓は糖をせき止めるダム役をしていますが尿中に糖が出ることはありませんが、血糖値があまりにも高いと尿中に出てきます。糖を腎臓がせき止めることのできる上限には個人差がありますが、平均的には血糖値約170mg/dlといわれています。

糖尿病、初期は自覚症状がない！！

糖尿病は、初期段階に自覚症状がなく、見逃されやすいため、健診の検査結果が早期発見の決め手となります。上記の検査のいずれかに、要医療や要指導 a・b のマークがついた方は、詳しい検査・生活改善が必要です。早めに医療機関、町の健康相談にご相談ください。

糖尿病の予防・改善のための生活習慣（これだけは守ろう！）

1. 標準体重を保つ
2. 食べすぎ、飲みすぎをしない
3. 適度な運動をする
4. ストレスをためない
5. 毎年健診を必ず受ける



保健師 今野江利子

健康ワンポイント

『健康診査データの見方特集④～血糖検査～』

今月の表紙

メキシコ記念塔脇の歩道を奥に進むと、御宿海岸を眺めることができる休憩所（東屋）があります。

夏にこの場所へ足を運べば、蝉の合唱を聞きながら、多くの海水客で賑わう「夏の御宿」を一望することができましたが、今年は、「いつもの風景」をあまり見ることはできませんでした。

9月になると、伊勢えび祭りやおんじゅくまるごとミュージアム、アクアライン海ほたるでのイベントなど、様々な熱い催しが展開されます。

人の動き

8,225人（+4）男3,951人 女4,274人
世帯数3,242（平成15年8月1日）

御宿分署の出動状況

火災件数0（1）救急件数20（184）
（ ）内は1月からの累計（平成15年7月中）

交通事故発生状況

発生件数34 死者数0 負傷者数49
（平成15年1月1日～8月17日）

町民バス利用状況

乗客人数247（1,633）
（ ）内は1月からの累計（平成15年7月中）

ダムの貯水状況

貯水率100% 有効貯水量579000m³
（平成15年8月18日現在）

 ※この広報紙は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

編集後記

今年は「夏ばて」という言葉を耳にした覚えがありません。

梅雨明けの発表のあと、雨が降る日が続き、気がつけば、八月が終わってしまいました。

体を照りつける厳しい日差しにより、食欲不振となる夏ばてが、少しだけ懐かしく思える今年の夏でした。

兼題 蝉

【御宿俳壇】

俳句愛好会

※兼題とは、俳句の題のこと

ほの白き山梔子の花宵の雨
紫陽花の雨重くして夕暮るる
老漁夫の日焼の首の皺ふかく
夕焼を追いつつ灯る海の町
かしわ手の音のふくらみ海開
訪ふ人もなく無住寺の蝉しぐれ
海原に祭太鼓を打ち込める
部屋干しのシャツ賑やかに梅雨の入り

桜谷敬蔵
大谷 仲
秋葉喜美江
姫野千晴
鶴岡徳治
岡田まさし
伊藤たけ志
小野玲子

朝顔の花はねじれを戻しけり
庭先の花にまぎれて夏の蝶
帯封をときて扇の匂ひ嗅ぐ
過疎の街老女さしゆく夏日傘
なつかしく青蚊帳匂ふ祖母の家
散歩また螢袋に招かれて
門前に来ておちつがず黒揚羽
甚平の袖を通うして縁台に
白南風の一湾の空透けて来し

岡本俊康
大曾根利枝
福菌千鶴子
岩田 明
岡山 守
嵯峨通恵
河崎康代
菊地武夫
石田ゆき緒

評

1句目は、くちなしの白い花、宵の雨が情緒な今宵です。
2句目は、長雨のなか暮れていくあじさいに、一段と寂しさを感じさせます。3句目は、海に生きる漁師の逐年の尊い素顔が眼に映ります。（石田）

暮らしの情報

INFORMATION

猪の駆除対策にご協力を

猪などによる農作物への被害が深刻化しています。被害状況は、報告された件数で、田8件、畑8件と



なっています。

町では、猪檻を4か所、ひも罾を10か所設置し、現在まで16頭の猪を捕獲しました。

また、各個人でも自衛策として、侵入防止網や電気柵の設置等の対策を図っています。

※ひも罾を仕掛けている場所の付近には、「ひも罾注意」

10月1日(水)から、婚姻や養子縁組などの戸籍届出の際には、本人の確認を行います

最近、第三者により本人の知らない間に婚姻等の届出がなされるという虚偽の戸籍届出事件が、全国的に発生しています。この事件により、被害にあわれた方やそのご家族の方々に大きな精神的苦痛を与え、戸籍に対する信頼性をも損ないかねない状況が生じています。

そこで、戸籍制度に対する信頼性を確保するため、戸籍の届書(婚姻届、協議離婚届、養子縁組届、協議離縁届)を持参したすべての方に、身分証明書を提示していただくこととしました。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

戸籍の届出(婚姻届、協議離婚届、養子縁組届、協議離縁届)をされる方は、次のような身分証明書の提示をお願いします。

運転免許証やパスポートなど、写真が貼り付けられている官公署発行の身分証明書

なお、上記の身分証明書をお持ちでない方も、届出はできますので、窓口にお申し出ください。(記載された届出人の方に対し、届出があったことを郵便でお知らせします。)

ご不明な点は、住民課(☎68-6695)へお問合せください。

と書いた看板があります。また、檻・ひも罾で猪などが捕獲されている場合は、近寄らず役場農林水産課(☎68-2513)までご連絡ください。

ハローワーク大原から雇用保険法が大幅に改正

雇用保険法が、5月1日から大幅に改正され、新たにスタートしています。しかし、最近、当所管内

で雇用保険の不正受給が増加している状況にあります。これに伴い、雇用保険を不正に受給した場合には、不正した金額の3倍(改正前は2倍)以下の金額を納付していただくことになりました。

雇用保険の受給に当たっては、正しく申告し受給してください。

▼問い合わせ ハローワーク大原
☎047016213551

ポリスメッセージ

大原警察署

御宿町の犯罪発生状況 ※主なものを掲載

(1月から7月28日まで)計56件				
方面	侵入盗	乗物盗	車上狙	
海岸	2	3	2	
駅前	2	3	4	
布施	2	0	3	
合計	6	6	9	

【車上狙いが増えています】

車から離れるときは必ず鍵をかけ、車内には現金、貴重品、バック類を置かないようにしましょう。

よろこび

7月届 男3女3 計6名



浜 松永 莉奈 雅道
 久保 鈴木 悠大 和之
 新町 江澤 竜也 浩
 新町 関 優美 勝美
 岩和田 大森 彩音 正広

おこやみ

7月届 男2女3 計5名

六軒町 石井 松治
 岩和田 殿岡 金吾
 岩和田 畑中 さく
 上布施 小島 清
 御宿台 小田切 幸江

慶弔欄については、掲載を控えることができますので、ご希望の方は、届出のときに窓口で申し出てください。



新井さん親子（六軒町）

これからはもっと楽しく 仕事をしてもらいたいな

おやじは、東京から御宿に越してきて、理容店をはじめました。それから38年間、新しい土地で頑張ってきたことは、やっぱりすごいことだと思います。

店の雰囲気作りだとかを見ると、年だから考え方が固いですね。よくケンカしましたよ。まぁ親子だからしょうがないけど（笑）

私も理容店を経営していますが、顔を剃ることはおやじにかなわないですね。いくら頑張っても追いつけないと思います。

今までは、家族を守るために仕事をやってきたと思うけど、これからは、もっと楽しく仕事をしてもらえればいいと思っています。

息子 新井 康太

親子の きずな

長い人生で培った糧を 少しでも息子に見てもらいたい

私も息子もそれぞれ理容店を営んでいますが、私の時代の技術と若い人の技術とは、だいぶ違うような気がします。「どちらがいい」とは言えませんが、息子には、新しい技術をどんどん勉強してもらいたいと思っています。

あとは、自分を磨くということ。自分自身に厳しく、人にやさしさを持てる人間になってもらいたいですね。息子は、私が言うのもなんですけど、やさしいところがありますから、頑張っていけると思います。

私のような古い考えを息子に押し付けることはしませんが、これまでの人生経験で得た糧を少しでも息子が吸収してくれればいいと思っています。

父 新井 和嘉男

窓 の 域 の 広

県立夷隅養護学校で
夷養祭を開催します

県立夷隅養護学校では、
10月11日（土）、午前9時30
分から午後2時30分まで、
夷養祭（文化祭）を開催し
ます。内容は、各作業班に
よる催し物やバザー作業作
品の展示などです。

○問い合わせ 県立夷隅養
護学校（夷隅町楽町30-1）
☎0470・86・4111

いすみあかね園で
第10回バザー開催

知的障害者通所更生施
設・夷隅あかね園では、10
月18日（土）、午前11時から
午後3時まで、バザーを行
います。日用雑貨や衣類、
野菜等を販売するほか、お
楽しみ抽選会も開催します。

○問い合わせ 夷隅あかね
園（大原町山田5901）
☎0470・66・0600